

平成21年度一般会計当初予算説明資料

5 款 労働費

1 項 労政費

1 目 労政総務費

経済・雇用政策総室（内線：7229）→事業実施：雇用人材総室
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
若年者就業支援事業	76,459	66,562	9,897	1,851		173 <雑入>	74,435	
トータルコスト	98,829千円（前年度 90,007千円）							
従事する職員数	正職員：2.7人、非常勤職員：9.0人							
主な事業内容	若者仕事ふらざ等、若年者就業支援窓口の設置及び支援の実施							

事業内容の説明

1 事業の概要

おおむね40才未満の若年者に対してきめ細かな相談等を行いながら職業意識の形成、職業人としての基礎的能力の習得を図ることにより早期就職・職場定着を促進する。
（主な変更点）

とっとり若者仕事ふらざに支援員を1名増員するとともに、国の緊急地域共同就職支援事業を活用して新たに倉吉市に「くらし若者仕事ふらざ」を開設して支援体制の強化を図る。

2 事業内容

（単位：千円）

項 目	事 業 内 容	予算額
とっとり・よなご若者仕事ふらざの設置	○鳥取市と米子市に若者の就職支援をワンストップで行う「若者仕事ふらざ」を引続き設置・運営	22,242
くらし若者仕事ふらざの設置【新規】	○県中部の若者の就業支援を行うため、新たに倉吉市に「くらし若者仕事ふらざ」を設置（H20年2月）	1,180
サポートステーションの設置	○ニート、引きこもり等の者の生活・就職支援を行うため、「サポートステーション」を設置・運営	8,351
若年者就業支援員の配置	○若者の就職相談等に応じ、早期就職を支援 ○配置：とっとり若者仕事ふらざ3人（+1）、くらし若者仕事ふらざ2人、よなご若者仕事ふらざ3人 ○年長フリーター等の増加に対応し、支援対象年齢を35才未満から40才未満に拡大【拡充】	32,563
その他	○職場体験講習、若年者就職基礎講座の実施 →職場体験講習の受講奨励金を増額し受講を促進【拡充】	12,123

【事業の流れ】

